

文章表現成果発表

総合日本語 7 読む書く



平成30 (2018)年度 春学期



筑波大学グローバルコミュニケーション教育センター

写真選択 ZHANG, QINTIAN さん

目次

課題

南海トラフのまとめ	グルホワ・ポリーナ
流出問題を解決するには何が必要	チョウ シンデン
日本語を勉強する意義	XIONG MENGTING (ユー ムテー)
SNS 個人情報流出問題～フェイスブックはどう向かうべきか～	チンシュンジュ
SNS 問題のまとめ	LI XINRONG (リキンユー)
日本語を勉強する意義	NOHMIJIN (ノミジン)
私にとって、日本語を勉強する意義	イ・ジヒ (LEEJEEHUI)
日本語を勉強する意義	カク イジュウ
南海トラフ地震	YAO YUSHIN ヤオ ユウシン
SNS 問題のまとめ	チン カヨ

総合日本語7話す聞く 2018年春学期スケジュール

課題

1. 読解教材 高木隆司(2003)『理科系の論文作法』丸善株式会社

テーマ：ブックレビューと論理的な文章作成のためのチェックリスト作成

『理科系の論文作法』はいわゆる教養書です。読んで、何かを得るためのものです。ここでは、参考文献を書き溜めていくクリティカル・ブックレビュー（書評）のスタイルでまとめを書きましょう。

クリティカル・ブックレビューとは、文献を正確に読み、そのうえで、問題点や疑問点を洗い出し、自分の考えや議論を展開するもの（佐藤ほか2012：91）である。

ここでは、『理科系の論文作法』に合わせて、下記の情報を必ず入れるものとする。

1. 書誌情報（書名、論文タイトル、著者名 章名など）
2. 概要：中身を簡潔に1文程度で表したもの
3. キーワード：5つ程度
4. 要約：150字から200字程度で、内容を簡潔に表す。
5. もっとも着目した点：あなたが特にこの書から得たことを、これまでのレポート／論文執筆の経験に照らし合わせて、簡潔に述べる。150字程度
6. あなた自身のための論理的な文章作成のためのチェックリスト：5に基づき、あなた自身が、本書から得た「これからレポート／論文執筆のときに、参照するチェックリスト」を作成する。項目は、本書から得られたものが主となるが、それ以外のポイントがあれば、入れても構わない。
7. チェックリストの形式は、箇条書き（階層化してもよい）とし、各項目にはチェックのための□を書いておく

例) 1. 明文かどうかのチェック

□①耳で聞いて、わかるか

【参考文献】

佐藤 望 編著 (2012) 『アカデミック・スキルズ (第2版) —大学生のための知的技法入門』慶應義塾大学出版会

2. 読解教材 山岡耕春(2016)『南海トラフ地震』岩波書店

『南海トラフ』のまとめの課題は、下記のようなテーマとします。

1. 地震・津波のメカニズム

なぜ日本に地震や津波が起きるのかをやさしい言葉で、簡潔に述べる

2. 日本の地震・津波対策はどのようなことがなされているか。

本文に書かれていたことをやさしい言葉で、簡潔にまとめる。

3. あなたの住む地域、あるいは、あなたの国では、どのような防災対策がなされているか。

あなたの住む地域やあなたの国のHP、政府の広報などから情報を取って、簡潔に述べる。

4. 今後の防災対策には何が望まれるか。

読んだこと、調べたことから得た、あなた自身の意見を述べる。

3. 読解教材 新聞記事

①「いまさら聞けないデジタルの話: SNS 個人情報に気をつけて」

2017.11.21 毎日新聞 東京朝刊 12 頁

②「アップルCEO 個人データ流出のフェイスブック批判」

NHK NEWSWEB 2018 年 5 月 14 日

<<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20180514/k10011437451000.html>>

③「フェイスブック データ流出 ～あなたは大丈夫?～」

NHK NEWSWEB 2018 年 4 月 9 日 9 時 40 分

<https://www3.nhk.or.jp/news/business_tokushu/2018_0409.html>

④フェイスブック問題が示す「データ生態系」のもろさ

日本経済新聞 2018/4/5 13:47

<<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO29030050V00C18A4000000/>>

「SNS 問題」のまとめの作文は、下記のようなテーマとします。

SNS 問題を2つの立場から検討し、今後どのようにしたらいいか、述べなさい。

読んだこと、調べたことから得た、あなた自身の意見を述べる。

4. 読解教材 ドナルド・キーン(1979)『日本を理解するまで』新潮社

『日本を理解するまで』の課題作文は、下記のようなテーマとします。

私にとって、日本語を勉強する意義

ただの体験談や、エッセイにならないように、根拠を基に論理的に述べてください。

南海トラフのまとめ

1. 地震・津波のメカニズム

日本近海では海のプレートが、大陸のプレートにもぐり込んでいくため無理が起こり、このプレートの境目で断層が生じ地震が発生する。地球には海底も含めて多くのプレートがある。日々あたらしいプレートが生み出され、一方では沈んでいく。プレートの動きが地震に大きく関わる。日本は陸地のプレートの下に海底のプレートが沈んでいく場所の近くにある国ため地震が起こる。そして日本海溝に近い場所では海底の隆起によって水が持ち上げられ、津波が起こる。

2. 日本の地震・津波対策はどのようなことがなされているか。

日本では地震と津波を予測することが望まれている。地震の予測とは時期、場所、規模の範囲を限定するものである。手法はいくつか存在するものの、正確に予測する手法はない。マグニチュード9以上の地震が起きれば大きな被害になる。しかし予測できれば、地学の知識を駆使すれば、被害を防ぐ可能性が高くなる。

3. ロシアの中央地方には地震や津波が起きないだろう。しかし住んでいる地域は海と川で囲まれていることで洪水が発生しやすい。河川の水位が高まると洪水波となって下流に流れることもあった。第二次世界戦争の後政府によって洪水の被害を軽くするために治水対策が講じられた。例えば川に近くにある建物の基礎は耐水建築材料で作られ、テレビで台風や大雨の危険が近づくとニュースや気象情報で洪水警報を出して、危険な場所に近づかないように呼びかけるようになった。

4. 一週間ぐらい前の大阪で起こった地震を見ると、地震を予防する警報システムがなかった。しかし地震が発生する時間を予測するのは無理だと言われている。死亡者と大きな被害を避けるために良い警報のシステムを作って、予防対策を講じ、幼稚園から子供にも教えるべきである。地震や水害や津波などが発生することは予測できないが、それに備えた対策を取ることはできるのではないだろうか。

参考文献

1. 『洪水等に関する防災情報体系の見直し実施要領』
http://www.mlit.go.jp/river/shishin_guideline/gijutsu/saigai/tisiki/disaster_info-system/index.html

2. 『大雨・台風では、どのような災害が起こるのか』
https://www.kantei.go.jp/jp/headline/bousai/taifu_oame.html

流出問題を解決するには何が必要

SNSといえば、ツイッターやフェイスブックなどのプラットフォームを思い出すのだろう。しかし、最近出てきたフェイスブックによる個人データの流出問題がSNS業界に影響しつつある。

真壁 (2018) によると、フェイスブックの収益源のほとんどは広告収入で、利用者のデータを収集し、他社に販売している。また、真壁は、フェイスブックなどのプラットフォームは個人情報をもとに基本的な機能以外に使わないと利用者に伝えていたが、事実上はそうではなかったと指摘している。いわゆる個人情報が収集され、転売されてしまう恐れがあるという。NHK NEWS WEB『フェイスブック データ流出 あなたは大丈夫?』(2018)の記事によると、ザッカーバーグ CEO は社会からの質疑に対して、「関心のある物事の広告を表示してほしいという利用者が多い。フェイスブックが利用者の関心を把握できるのは、利用者が個人データをシェアするという選択をしたからだ」と述べている。そして彼は、利用者自身が個人情報を使って便利さを交換すると望みだっているから、フェイスブックはただそれを実現させたと言っている。しかし、社会からそれはデータ流出問題の責任を回避する行為だと批判されている。

利用者は個人データをプラットフォームに提供し、SNSの利便性を楽しんでいる一方、情報流出の苦い結果を味わっている。中国ではSNSの情報管理が政治に関わる問題になっていないが、かなり厳しい状態だと思われる。^{ヤン子晩報}揚子晩報の記事(2016)によると、個人データが不正に利用されてしまい、電信詐欺の形で現れ、すでに社会問題の一つになっている。個人データを保護することは、SNSはもちろん情報管理の責任をとる必要があるが、利用者も今後、データをシェアする前に慎重に考えるべきである。

さらには、政府からの政策も不可欠だと考えられる。特に、データを不正に使う犯罪行為に対する法律を整え、どこまでデータを収集するのがふさわしいかについて、SNS業界がやるべきことを具体的に指示することも大切ではないか。

結論として、個人データの流出問題を解決するには、SNS業界も含め、社会全体の協力が必要だと考えられる。

参考資料

真壁昭夫『フェイスブックはデータ流出で「ビジネスモデルの危機」に直面している』<
<https://diamond.jp/articles/-/167123?page=2>> (2018年7月10日閲覧)

NHK NEWS WEB『フェイスブック データ流出 あなたは大丈夫?』<
https://www3.nhk.or.jp/news/business_tokushu/2018_0409.html> (2018年7月10日
閲覧)

揚子晩報(中国語)『追问电信诈骗:为何如此精准?个人信息有多廉价?』<
<http://finance.chinanews.com/sh/2016/08-27/7985845.shtml>> (2018年7月10日閲覧)

日本語を勉強する意義

201754500

XIONG MENGTING (ユー ムテー)

近年、異文化コミュニケーションが進んでいることに伴って、中国人日本語学習者がだんだん増えている傾向が見られる。2017年に国際交流基金によると、海外で日本語を学んでいる外国人は約400万人に達し、過去最高を更新した。前回の2009年調査に比べ9.1%増えており、国や地域別では中国が初めてトップになった。

中国日本語学習者が年々増えていることをふまえて、筆者は、日本語をきちんと学んで、中国の日本語教育に役に立ちたいと考えている。

しかし、現在、中国での日本語教育は日本語と日本文化を分けて授業をすることが一般的である。学習者の「聞く、話す、読む、書く」という四つの能力を鍛えるために、日本語に重点を置いて教えている。

その結果、実際に日本語で話す場面では、学習者は両言語の文化の違いによって、不適切な表現を使って、誤解を招いたりすることがある。

文化を理解する前に、その言語を学ばなければならない。しかし一方、言語を学ぶとき、文化をきちんと理解できなければ、多くの文法について疑問を持つ可能性がある。例えば、日本語の「すみません」という詫び表現に関する問題である。兪(ユ) (2015) は中国語と日本語の詫び表現の選択は用語とかかわっているだけではなく、歴史認識や民族プライド、政治などのこととかかわっていると述べている。日本語に関しては、中国でも、日本でも、様々な分野の研究がある。

日本語に関する研究がたくさん行われているが、中国での日本語教育には、まだたくさん問題が存在していると思われる。そのため、日本語に関する研究をもっと進めたいと考えている。

日本語と日本文化を身につけて、それに関する研究を行う。その上、研究の結果を実践現場に用い、日本語教育のための教材開発、指導方法などに役に立ちたいと考えている。それが、筆者が思っている日本語を勉強する意義である。

参考文献

<http://www.jpfbj.cn/intellectual/> (2018/07/10)

兪 彭年 (2015) 「中国人から見た日本人の言語表現心理 (四)」 『県立長崎シーボルト大学国際情報学部紀要』 第8号, p.207-219.

SNS 個人情報流出問題～フェイスブックはどう向かうべきか～

チンシュンジュ

米フェイスブックのビジネスモデルは、利用者の個人情報を集め、その情報を利用し、広告を出すことである。2018年4月9日のNHK NEWSWEBによると、フェイスブックの売上高の99%は広告収入である。また、同記事は、今年の3月にフェイスブックの個人情報が横流しされ、その情報が米大統領選で利用されたと報道した。

2018年4月5日の日本経済新聞によると、再発防止策として、フェイスブックは外部企業がアクセスできる個人情報を絞ることにした。

そして2018年5月21日のニューヨークタイムズによると、フェイスブックの利用者個人情報が不正流出されたため、フェイスブックをやめようとする人も増えたことがわかる。

以上のようなフェイスブックの個人情報問題を解決するため、フェイスブックと同社の協力会社の両方が納得できる案が必要である。提案する前に、フェイスブックの制限は同社と同社の協力会社それぞれにとってのメリットとデメリットを考える必要がある。

以上の記事によって、フェイスブックと同社の協力会社各々のメリットとデメリットを以下の通りにまとめる。

- フェイスブックにとってこの策のメリット
外部企業がアクセスできる個人情報を絞れば、フェイスブックの管理はよりしやすくなる。個人情報の保護が強化されたため、利用者の信頼を取り戻せ、下がった株価も回復する可能性がある。
- フェイスブックにとってこの策のデメリット
フェイスブックで広告を出したい外部企業が減少し、フェイスブックの広告からの収入が減少する恐れがある。したがって、フェイスブックのビジネスモデルも影響されるだろう。
- 外部企業にとってこの策のメリット
利用者は個人情報の保護が強化され、フェイスブックが信用でき、フェイスブックを引き続き利用すれば、広告もより多くの人に見られる。
- 外部企業にとってこの策のデメリット
利用者の情報が絞られれば、広告主が買える可能性の高い人に狙って広告を出すことはより難しくなり、商品は以前より売れなくなる恐れがある。

フェイスブックの収入のほとんどは広告から来るが、もしフェイスブックを使いたい人が減少すれば、企業もフェイスブックで広告を出したくないだろう。すると、フェイスブックの売上高も減少する。最悪の場合、倒産しかねない。一方、外部企業にとって、万が一フェイスブックが倒産すれば、またほかの協力会社を探すことになる。そのようなことにならないため、フェイスブックの存続を協力する方が有利である。

現在、フェイスブックにとってもっとも喫緊な課題は一刻も早く利用者の流失を止めることである。そのために、個人情報の管理を改善すべきことである。

例えば今のフェイスブックには個人データを利用し、クイズをするサイトがある。これらのサイトの管理はもっと厳しくする必要がある。もし管理しにくいなら、これらのサイトを禁止することを提案する。その他、利用者のデータの削除はもっとわかりやすいところにする。利用者はいつ、何のためにその個人データの利用に同意したのかを明確に記録し、利用者が削除できるようにすることを提案する。

広告主側からみると、フェイスブックの制限を厳しくすることは彼らにとって損であるかもしれないが、以上の分析を通じて、フェイスブックはより厳しい規制にする方が同社にとっても、外部企業にとってもより有利なことがわかる。

参考文献：

1. 飯田香織「フェイスブック データ流出 ～あなたは大丈夫？～」『NHK NEWSWEB』 <https://www3.nhk.or.jp/news/business_tokushu/2018_0409.html> (閲覧日：2018年7月5日)
2. 中西豊紀「フェイスブック問題が示す「データ生態系」のもろさ」『日本経済新聞 電子版』 <<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO29030050V00C18A4000000/>> (閲覧日：2018年7月7日)
3. Tiffany Hsu 「For Many Facebook Users, a ‘Last Straw’ That Led Them to Quit」『The New York Times』 <<https://www.nytimes.com/2018/03/21/technology/users-abandon-facebook.html>> (閲覧日：2018年7月7日)

SNS 問題のまとめ

LI XINRONG (リキンユー) 201854416

4月9日の『NHK NEWSWEB』によると、フェイスブックのビジネスモデルは好みや行動パターンなど利用者から集めた大量の個人データを武器に、一定の層を狙い撃ちする広告を表示することで企業から代金を得るとのことである。そのために、フェイスブックは最大限に利用者のデータを収集し、広告業界に転売してきた。この時 SNS 会社と利用者はメーカーとユーザーにあたり、対立することがあるが、互恵の関係となることもある。この対立をできるだけ少なくし、互恵となることが増えたほうがいいだろう。

4月5日の『日本経済新聞』によると、情報利用の規制をすると、フェイスブックなどのプラットフォームにとって、高収益モデルが揺らぐ可能性があるとのことである。広告収入が減少したために、IT 業界全体の株価は下落傾向にあると4月9日の『NHK NEWSWEB』は指摘している。しかし、フェイスブックなどといった SNS 会社にとって、それは決して悪いことではない。4月5日の『NHK NEWSWEB』は情報やコンテンツの管理を誤れば世界的な混乱を招く可能性もあり、こうした規制論はサービスの質を高めるというメリットがあると述べている。情報利用の規制をすることを保証すれば、利用者もより安心して使うことができ、信頼も戻ってくる。

SNS の利用者も、情報利用の規制をすることで、以前よりも個人情報の取扱に注意を向けるようになるというメリットがある。例えば、実名、顔写真、居住エリアなどの個人や他人の情報をきちんと確認した上で利用するといったデータ保護の認識が高まっている。

ザッカーバーグ CEO は、関心ある広告の表示は利用者の希望で、個人データの提供は利用者が選択したことでありと述べている。つまり、情報利用かどうかは自分の好みから決める権利も与えられる。しかし、個人情報を保護できる一方、情報を得るアクセスも少なくなる。利用希望の人は減ることから、AI の分析に利用できるデータ数も少なくなる。そうすると、利用希望の人がいたとしても、各利用者に対応しいおすすめ商品が出てこない可能性がある。必要な情報や気に入る物事を探す際にも、より時間がかかる。

以上の議論の結果分かったことは、情報利用の規制は情報の入手が不便になっていき、SNS 会社の収益も減る一方で、個人情報の利用の規範化に役立つと考えられる。短期的には規範化は悪い影響を与えたとしても、より健康的な新しいビジネスモデルが出てくる未来は、そう遠くないだろう。

【参考文献】

「アップル CEO 個人データ流出のフェイスブック批判」『NHK NEWSWEB』 2018 年 5 月 14 日

飯田香織「フェイスブック データ流出 ～あなたは大丈夫?～」『NHK NEWSWEB』
https://www3.nhk.or.jp/news/business_tokushu/2018_0409.html 2018 年 4 月 9 日 (7 月 28 日最終閲覧)

「フェイスブック問題が示す「データ生態系」のもろさ」 『日本経済新聞』
<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO29030050V00C18A4000000/> 2018 年 4 月 5 日 13 時 47 分 (7 月 28 日最終閲覧)

日本語を勉強する意義

私が日本語を勉強する理由は、まず、出版社に入りたいからだ。私になりたいのは編集者で、パクムンカン出版社、ブッカン出版社[1]など大体の出版社での編集職は専攻が限られていないと書いてあった。しかし、私は日本の本と関連した会社や部署に入りたいので、日本語を勉強しておくときっと役に立つと思っている。また、日本の出版社とのコミュニケーションに障害がないようにしておきたいからだ。

二つ目は、翻訳がしたいからだ。

実は、翻訳はあまり稼げないといわれている。「翻訳の楽しさ」(2010. ユ・ジフン)[2]によると月給が10万円もできないそうだ。だから、私は翻訳を職業にしようとは思っていない。私が翻訳をするようになったのは2017年の夏で、日本語が読めない人たちにぜひ読んでもらいたい文があって翻訳したのがきっかけだった。本を翻訳することや、映像に字幕を付けることなど翻訳をすることがすごく楽しかったので、もっと上手く翻訳できたらと強く思い、日本語を勉強している。今後も趣味で翻訳をする形になると思っているが、それでも楽しいので満足だ。

三つめは日本に住みたいからだ。

私は長崎が好きだ。だから長崎に住みたい。長崎のどこかが好きで住みたいというより、長崎の雰囲気が好きだから住みたい。初めて関心を抱いたのは、好きなアイドルが地元の長崎に行って素の姿を見せたことで、それがすごく楽しそうだったから関心を持つようになった。近所の人たちがみんな親切で、何年ぶりに会うのに、昨日会ったかのように接していることをみて、私もあんな風に住んでみたいと思うようになった。もちろん外から来た者に対しては態度が違うかもしれないが、長崎に住んで、その雰囲気に混ざることができたらいいなと思っている。だから日本語を勉強して、外国人でもコミュニケーションに問題がないと思えるようにしておきたい。

しかし、日本で住むことに少し悩んでもいる。日本での女性は立場が悪いということが心配だからである。最近ではmetoo運動が各国で起こる等女性の人権を戻そうする動きが広がっているが、日本では metoo運動をする女性がおかしいという反応で、一回失敗したと聞いたのである。しかし、ツイッターなどでエビマークを付けるなどの女性人権に関する運動が続いているので、きっと近いうちに男女平等な日本になると信じている。

【参考文献】

[1] 出版社情報 「<http://www.mediabuddha.net/news/view.php?number=20036>」

[2] 翻訳の楽しさ 「<http://book.daum.net/detail/book.do?bookid=KOR9788992114615>」

最初、私は、アニメやゲームのため日本語の勉強をした。詳しく言えば、日本語で話すキャラクターの姿がカッコいいと感じ、その言語を学びたいと思ったのが最初だった。しかし、その考えが変わったのは大学で日本語の勉強した時だった。まともな日本語教育を受けたことがなかったので、大学の日本語授業はすごく新鮮で、言語について興味を持つようになった。特に、日本の伝統文化や言語の語源などが興味深かった。その点からはじめ視野を広げ、他の言語でも挑戦しようと思えるきっかけをくれたのが日本語だった。日本語を勉強しながら影響を受けたことは色々あるが、大きく三つに分けて説明する。

一つ目は、言語を学べばその国の文化や国民性を習うことにもなる。そして、自分の母語や文化について学べる。ブログ「外国語を学ぶ10の理由」によると、言語は文化を反映させるものであるため、他言語を学ぶこと（比較の対象を持つこと）で、自分自身の母語や文化についても認識することができるとブログ作者MDは述べている。他文化を学びながら知らなかった母語の意味や文化が徐々にわかるようになる。

二つ目は、学び方を学べるということだ。高校までどうやって勉強すればいいのかわからず迷ったことが多かった。日本語を学ぶことを通して、どうやって勉強すればいいのが分かるようになる。それについても、ブログ「外国語を学ぶ10の理由」にその理由が書いてある。言語を学ぶためには、目標を立てる、計画する、教材を集める、練習する、間違える、学ぶ、目標を調整する、といった一連の「学びのサイクル」のプロセスを経る必要がある。そしてこれらの「学びのサイクル」は他の学びにも共通しているので、良い訓練になるとMDは述べている。その通り、私は日本語を勉強する間にそのサイクルの習慣を身に付けるようになった。

三つ目は、自分に自信が持てるようになる。そして、チャレンジ精神が生じる。私は、大学1年から日本語演劇への参加や、study group、演劇脚本作り、日本文化についての論文参加など日本語に関連した活動に参加してきた。その活動をしながら、日本語の実力が向上しことはもちろん自分に自信が持てるようになった。ブログ「外国語を学ぶと得られる7つの意外なメリット」によると、何かを成し遂げようとして成功すると、それがどんなに小さな成功であろうと自信のレベルが高くなるとSeanが述べている。そのためか、疲れるが色々しようという意志を持って挑戦したいものが多くできた。

今は言語をただアニメのために習うのではなく、自分のために、日本をもっと知るために習いたいと思う。

【参考文献】

ブログ「外国語を学ぶ7つの意外なメリット」 Sean Kim (訳：春野ユリ) 2018. 7. 17

<https://www.lifehacker.jp/2015/11/151111foreign_languages.html>

ブログ「外国語を学ぶ10の理由」 MD 2018. 7. 17

<<http://mdhiro.com/10-reasons-to-learn-other-languages/?lang=ja>>

日本語を勉強する意義

201854429 カク イジユウ

世界には様々な言語があるが、その中でもなぜ日本語を勉強するのか。私の場合は、最初に日本語を勉強し始めた理由はかなり単純であった。漫画を読めるようになるためである。趣味が日本語に関する事なので、日本のウェブサイトへアクセスして情報を探したり、日本語の歌を歌ったりし、日本語に接触する機会がよくあった。つまり、私の初心から言うと、日本語を勉強する意義は自分の欲望を満足することであった。

しかし、今まで習ってきて日本語を勉強する意義が変化してきた。以下、二点に分けて述べる。一つ目は、日本語を通じて日本人の考え方や日本文化を理解するのに役立つことである。特に待遇表現からは日本文化の特徴がよく見られる(岡 益巳 2018)。例えば、尊敬語と謙譲語を用いることは相手に敬意を払う気持ちを含んでいる。敬語の存在自体も、日本が上下関係を重視している国だと思う。また、授受表現の「あげる」、「くれる」、「もらう」には、日本人の恩恵意識が見られる。それらの特徴が私の母語にはなく、まさに日本文化の体現だと思われる。

二つ目は就職に有利になることである。同じスキルを持っている人に比べ、日本語能力を持っているほうがより競争力が高く、母国でも日本でも就職できる。日本で就職すれば、逆に母国語が話せることがメリットになる。こうして普通の人より多く就職できる機会が出てくる。また、台湾は景気が日本のほどよくないため、日本や日系企業で務めるのは台湾でより稼げると言われている。そのうえ、日本と台湾の位置が近く、過去から貿易が盛んため、貿易会社は必ず中国語と日本語ができる人材を求めている。

学習を始めた当初からの欲求を満たすだけでなく、以上の二点は私にとって日本語を勉強する意義である。今は欲しい情報を手に入れることと日本文化を覗くことが中心的だが、卒業後は就活の武器として生かせるといいと思う。そして、今後も新しい意義を見つけたい。

【参考文献】岡 益巳 留学生教育 第15号<

http://www.jaise.org/ronbun/ronbunpdf/15_087.pdf> (2018/07/10

閲覧)

まとめ

1・地震・津波のメカニズム

本書によると、地震という現象は地下の硬い岩盤が急激に壊れることである。岩盤の破壊はある面に沿った「ずれ」となる。一部の地震を除き、世界中で発生する地震のほとんどがこの岩盤のずれによって引き起こされる。この岩盤がずれ動いた場所を断層と呼んでいる。

津波が起きる原因は、地震の震源域が海にあるからである。地震が発生するときには、地殻は押し込まれ状態で反発して一気に元に戻る。そのため、地殻の上に載っている海水が動いて、津波となって沿岸を襲うのである。とくにトラフ軸の近くまで反発すると、海底が大きく隆起し、高い津波を発生させてしまう。

2・日本の地震・津波対策はどのようなことがなされているか

道路や堤防の整備、地震の情報提供、長期的には災害に強い都市計画などの災害対策がある。ほかには、建物の耐震化、家具の固定化、非常食の準備などの対策がある。

3・あなたの住む地域、あるいは、あなたの国では、どのような防災対策がなされているか

台湾は日本と同じ地震が頻発している国であり、様々な防災対策がある。その中の四つの防災対策について説明する。一つ目は、地震の防災訓練を行うことである。台湾で、9月21日は防災の日と定められており、その日に行われる。二つ目は、一定規模以上の地震が発生すると、ほとんどの携帯が緊急地震速報を受信して、アラームも鳴ることである。三つ目は、全国の土地の液状化現象がネットで調べられることである。自分が住んでいるところが液状化現象が発生危険箇所であるかどうか調べられる。四つ目は、各県・市も防災情報サイトを運営していることである。いつでも災害や避難などについての情報が調べられる。

実は、この四つの防災対策のほかに、まだ色々な対策があるが、この四つはもっとも基本的で、実際に役に立てると思われる。

4・今後の防災対策には何が望まれるか

今の防災対策はまだ完璧とは言えないが、日本も台湾も様々な防災対策を改善し、より良い対策を検討している。防災対策に望まれていることがたくさんあるが、その中の三つの点を挙げる。まず、地震を確実に予測するのは難しいが、今は地震の揺れが地面に到達する何秒前に緊急警報を受信できるようになっている。その技術がもっと成熟し、何秒前だけではなく、何分か前に警報を受信し、地震のショックを受けるにきちんと避難準備できれば、被害も少なくなるだろう。また、古い建物や地下にある下水道、天然ガスなどの地下に埋設された導管を定期的に整備して、地震に壊されないようにすることが望まれる。そして、防災教育や訓練なども学校と各機構で確実に行われることも必要だと考えられる。

フェイスブックのビジネスモデル、SNS の利用者に対する情報利用の規制の影響と利用者相互の情報の扱いについて、述べたいと思う。

まず、フェイスブックのビジネスモデルについて述べる。2018 年 4 月 9 日 NHK NEWSWEB「フェイスブック データ流出 ～あなたは大丈夫?～」によると、フェイスブックは利用者から集めた好みや行動パターンなど大量のデータを武器に、一定の層を狙い撃ちする広告を表示することで企業から代金を得る。このようにして、フェイスブックの売上高の 99% は広告収入である。また、2018 年 4 月 5 日日本経済新聞「フェイスブック問題が示す『データ生態系』のもろさ」によると、広告を出したい企業、ネット上に流れるデータを集めてマーケティングに活用するコンサルティング会社など、数千の多様な組織がつながっている。こうした企業の連なりを取り持つのは同社が持つ大量の個人データである。つまり、規約やサービスを変えることで、高収益モデルが揺らぐ可能性があると言える。

次に、SNS の利用者に対する、情報利用の規制の影響を述べる。同紙によると、フェイスブックは情報管理を約束していたにもかかわらず、個人データの横流しを食い止められなかった。このような多様なデータの流用は新たな社会問題を生み出した。

続いて、利用者相互の情報の扱いについて述べる。2017 年 11 月 21 日毎日新聞東京朝刊「いまさら聞けないデジタルの話：SNS 個人情報に気をつけて」によると、SNS が広く利用されるようになってから、ちょっとした投稿で思わぬトラブルを招き、プライベートな情報を見せてしまうリスクもあるという。しかし、関心のある物事の広告を表示してほしいという利用者も多いため、消費者からのデータ提供は必要となる。それで、情報利用の規制は良いかどうかは断言できない。

最後に、三つをまとめ、どう対応するかを論じたい。フェイスブックのビジネスモデルからみれば、サービスを向上させるため個人データを収集することは必要である。短期的に見れば、情報利用の規制の影響によって、フェイスブックの収益は大幅に減少するだろうが、利用者はいいことだと思う。提供した情報の利用が公開されれば、利用者はいつでも確認、削除するよう

になり、安心してより利用したいと考えるだろう。さらに、フェイスブックのユーザー保護を厳密にし、より信頼性の高いサービスを提供すれば、長期的に見れば、結局は利用者も増加し、良いサービスのために個人情報を提供することになるだろうと考える。

参考資料：

2018年4月9日「NHK NEWSWEB「フェイスブック データ流出 ～あなたは大丈夫?～」

[〈https://www3.nhk.or.jp/news/business_tokushu/2018_0409.html〉](https://www3.nhk.or.jp/news/business_tokushu/2018_0409.html)

(2018年7月2日閲覧)

毎日新聞「いまさら聞けないデジタルの話：SNS 個人情報に気をつけて」

2017年11月21日付 東京朝刊 12頁 (2018年7月2日閲覧)

日本経済新聞「フェイスブック問題が示す『データ生態系』のもろさ」 2018年4月

5日 (2018年7月3日閲覧)

3901412 日本語総合 読む書くA

1.0単位 秋ABC

毎週木曜日1限(8:40-9:55) 国際講義棟9L101

担当: 堀 恵子

メールアドレス: hori.keiko.gb@u.tsukuba.ac.jp

1. 到達目標

- ・新聞記事などを読み、構成や内容を理解して適切な要約ができる
- ・物語、エッセイなどを読んで、その内容に基づく小論文や意見文が書ける
- ・読み手を意識した分かりやすい構成の文章が書ける

2. 授業内容

- ①要約: 新聞記事を読んで、要約をする
- ②読解&作文: 3つの文章を読み、内容を理解する。その後、その内容を基にした作文を書く。

3. 受講者

外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。日本語の新聞記事を読める程度の読解力と、それを表現できる作文力、漢字・語彙力が必要。日本語能力試験 N1 レベルが望ましい。

★プレースメントテストのレベルに合っていない人で、どうしても受講したい人は、成績がDやCになる可能性があることを覚悟しておいてください。

4. 評価

課題作文	30%
中間テスト	30%
期末テスト	40%

ただし、授業に 70%以上 出席できない場合は

D (不合格) になります。

また、授業に遅刻した場合は出席点が 0.5 になり

5. 教材

プリントを配布する

6. 参考文献

記事要約 『中上級のにほんご』創作集団にほんご <<http://ss-nihongo2.cocolog-nifty.com/blog/>>

読解1【教養】 たかきりゅうじ 高木隆司 (2003) 『理科系の論文作法』丸善株式会社

読解2【新書】 こうしゅん 山岡耕春 (2016) 『南海トラフ地震』岩波書店

読解3【小説】 ドナルド・キーン (1979) 『日本を理解するまで』新潮社

7. 宿題

Manaba (<http://www.ecloud.tsukuba.ac.jp/manaba/>) に提出してください。

8. スケジュール

➤ 授業内容は、受講生の状況によって変わる場合があります。

	日にち	内容	
1	4月12日	オリエンテーション、レベルチェック	
2	4月19日	記事要約1 要約の仕方	読解1 (1) 教養書
3	4月26日	記事要約2 ファミマ	読解1 (2)
4	5月10日	記事要約3 海の日	作文1 要約とチェックリスト
5	5月17日	要約4 いまさら聞けないデジタルの話	読解2 (1) 新書
6	5月24日	要約5 アップルCEO	読解2 (2)
7	5月31日	要約6 フェイスブック前半	読解2 (3)
8	6月7日	要約7 フェイスブック後半	作文2 地域の防災への取り組み
9	6月14日	要約8 データ生態系前半	読解3 (1) エッセイ
10	6月21日	要約9 データ生態系後半	読解3 (2)
11	6月28日	引用のルール ある立場から論述	読解3 (3)
12	7月5日	作文3 (選択) ある立場から論述する／私にとって日本語を勉強する意義	
13	7月12日	作文集の作成 (作文1～3から選んで、修正・清書する)	
14	7月19日	期末テスト (要約、読解、作文)	
15	7月26日	期末テストのフィードバック、作文集の発表会	

9. 受講者カード

「受講者カード」を書いて、先生に出してください。

↓ *先生に成績を見せる

♪新しい学生→プレースメントテスト成績 83点以上 J7 レベル

♪2017年の秋学期を受講した人→「総合日本語6」「総合日本語7」の成績

来週以降も受けたい人は、
必ず提出してください!

10. クラス名簿作成

manaba 総合日本語7読む書くA→登録キーの番号を入れて登録

コースメンバーリストから名簿を作成しますから、授業時に必ず設定を行うこと

「総合日本語」の授業登録

- ① 学類の支援室で科目登録用紙をもらう
- ② 授業の先生にサインをもらって、支援室に出す

来週以降も受けたい人は、
必ず登録してください!